**生命科学・医学系研究実施のお知らせ**

**東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。**

**本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。**

|  |  |
| --- | --- |
| **【研究課題名】** | **大学病院新生児集中治療室におけるMRSA保菌状況の検討** |
| 1.研究の目的と方法 | 大学病院の新生児集中治療室におけるMRSA（抗菌薬が効きにくい薬剤耐性菌の一種）の保菌状況やアウトブレイクの発生状況について調査し、施設条件や感染対策の状況と比較して、MRSAの院内感染の要因を明らかにします。 |
| 2.研究期間 | 倫理委員会承認日から2024年12月31日まで |
| 3.対象となる方等 | 2022年1月1日～2022年12月31日の間の新生児集中治療室での感染対策のデータを施設毎に集計します |
| 4.研究に利用する試料・情報について | (1)試料の種類 | 試料は使用しません。 |
| (2)試料の取得の方法 | 試料は使用しないため、該当しません。 |
| (3)情報の種類 | MRSA検査結果、MRSA感染の有無、新生児集中治療室における診断・治療内容 |
| (4)情報の取得の方法 | 感染対策のデータを作成する場合に入院患者さんの診療記録を参照する可能性があります。 |
| 15.研究の実施体制 | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。 |
| (1)研究代表者 | 研究機関名 | 東京慈恵会医科大学附属病院感染対策部 |
| 氏名 | 美島路恵 |
| (2)当施設の長 | 自治医科大学附属さいたま医療センター長　遠藤俊輔 |
| (3)当施設の試料・情報の管理責任者 | 周産期科　丸山麻美 |
| (4)共同で研究を実施する機関とその責任者 | 別紙1参照 |
| 6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて | 本研究は、各施設で一般的に収集されている感染対策のためのデータや新生児集中治療部門の施設条件を収集するため、特定の個人を識別する情報は収集しません。収集したデータは施設を特定しない形で解析を行います。＜情報報供方法＞追跡可能な方法でパスワードを掛けた電子ファイルをメール送付します。試料・情報の利用または提供予定開始日：2023年10月頃～ |
| **【問い合わせ先】** | 機関名　：自治医科大学附属さいたま医療センター総務課電話番号：048-648-5225 |

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。

別紙1　共同で研究を実施する機関とその責任者

森岡一朗 日本大学医学部教授（機関の長　高橋悟）

久田研　　 順天堂大学医学部准教授（機関の長　新井一）

小松敏彰 北里大学病院薬剤師（機関の長　高相昌士）

宇野俊介　 慶應義塾大学医学部専任講師　論文作成（機関の長　松本守雄）

春木宏介　 獨協医科大学埼玉医療センター教授　解析担当者（機関の長　奥田泰久）

三鴨廣繁 愛知医科大学臨床感染学講座教授 解析担当者（機関の長　笠井謙次）

舘田一博 東邦大学医学部教授　解析担当者（機関の長　瓜田純久）

吉田耕一郎 近畿大学病院安全管理センター感染対策部教授　解析担当者（機関の長　松村到）

松永直久 帝京大学医学部附属病院感染制御部部長　解析担当者（機関の長　川村雅文）

中嶋一彦 兵庫医科大学病院感染制御部部長　解析担当者（機関の長　鈴木敬一郎）

藤田和恵 日本医科大学付属病院医療安全管理部感染制御室室長　解析担当者（機関の長　汲田伸一郎）

倉井大輔 杏林大学医学部付属病院臨床教授 解析担当者（機関の長　平形明人）

浅井さとみ 東海大学医学部付属病院院内感染対策室室長　解析担当者（機関の長　森正樹）

樽本憲人 埼玉医科大学病院准教授　解析担当者（機関の長　篠塚望）

丸山麻美 自治医科大学附属さいたま医療センター助教　解析担当者（機関の長　遠藤俊輔）

野田洋子 金沢医科大学病院課長　解析担当者（機関の長　川原範夫）

寺井幸子 東邦大学医療センター佐倉病院　看護師長補佐（機関の長　吉田友英）

小野寺直人 岩手医科大学講師　解析担当者（機関の長　小川彰）

興梠陸人 産業医科大学臨床検査技師　解析担当者（機関の長　上田陽一）